
山梨大学教育人間科学部附属教育実践総合センター

センターだより 第106号 (通巻第173号)

2012年3月23日 発行
山梨大学教育人間科学部
附属教育実践総合センター
TEL 055-220-8325, FAX 055-220-8790
E-mail: jissen@sazanka.aj3.yamanashi.ac.jp
URL: <http://www.cer.yamanashi.ac.jp/>

■ 第80回 国立大学教育実践研究関連センター協議会のご報告

第80回国立大学教育実践研究関連センター協議会が、2月16日（木）に、横浜国立大学教育文化ホールにおいて開催され、山梨大学からは、谷口教授が参加しました。

総会では、部門計画報告、平成23年度会計中間報告及び平成24年度会計予算、センター協議会ホームページの利用について協議されました。

例年行われている全体講演は今回なく、東日本大震災被害へのセンターの取り組みについて福島大学・宮城教育大学・岩手大学・東京学芸大学・奈良教育大学・和歌山大学より報告されました。被災地所在の大学における被災者支援・教師支援の取り組みや、被災地以外の大学主催のキャンプ等の報告がありました。

部門会議は、教育臨床部門に出席しました。地域や附属学校を対象とする相談支援や学生の実習支援が協議の柱となり、学部教育への貢献の在り方などについて討議しました。

■ 第4回連携・教育研究会のご報告

総合教育センター研究発表大会が、山梨県総合教育センターで2月22日（木）に開催されました。この大会は、第4回連携・教育研究会を兼ねています。参加者は約400名でした。大学側からは、来賓として、寺崎弘昭教育人間科学部長と加藤繁美教育実践センター長、指導・助言者として、社会科教育講座の服部一秀准教授、理科教育講座の松森靖夫教授、家政教育講座の志村結美准教授、英語教育講座の田中武夫准教授、障害児教育講座の鳥海順子教授、実践センターの嶋田一彦教授、雨宮亘客員教授、瀧田二三雄客員教授、谷口明子教授、成田雅博准教授、早川健准教授の13名が参加いたしました。

研究大会は、午前中に開会式、特別講演、基調提案、午後は各グループの提案・協議が分科会形式で進められました。全体研究テーマは「学校教育を支援する実践的な研究」でした。国や県の教育施策、教育センターが県内の学校を対象に実施する教育課題調査の結果等を勘案し、研究課題を「言語活動に重点を置いた、知識活用能力を育成する指導と評価の在り方」と設定し、研究を進めてきました。主事研究は、「教科・領域グループ」「教育相談グループ」「特別支援教育グループ」「教育の情報化グループ」「教育課程実施状況調査グループ」の5つの研究グループに分かれ、それぞれの分科会で研究発表が行われました。教科・領域グループでは、国語教育、理数教育、実技系教科教育、道徳教育等多岐にわたって発表がなされました。また、教育の情報化グループでは、情報教育、情報通信技術の活用、校務の情報化についての発表が行われました。いずれの発表も現在の教育課題の解決に迫るすばらしいものでした。大変勉強になりました。

■ 第5回連携・教育研究会のご報告

3月8日（木）、山梨県総合教育センターにおいて、第5回連携・教育研究会が開催されました。大学側からは、加藤センター長、谷口教授、嶋田教授、雨宮客員教授、瀧田客員教授、成田准教授、早川准教授が参加しました。研究会では、「連携・教育研究会のまとめと来年度の計画案について」、「研究発表大会のまとめと主事研究について」等の協議がなされました。総合教育センターの主事研究については、来年度よりグループでの複数年を見通した研究を行っていく方針が示されました。大学側からの主事研究への支援と、県センターから「学校制度・経営論」への協力に関して、センター同士が連携して研究する意義が明らかにされ、今後も継続して事業を進めていくことが確認されました。今年度の成果と課題を踏まえ、平成24年度の計画案についても協議がなされました。この研究会を通じて、その成果を実践センターと教育センター双方に還元できるよう取り組んでいくことが確認されました。

■ 「第2回 教育相談室連絡協議会」のお知らせ

第2回教育相談室連絡協議会が3月6日（火）に開かれました。附属4校園の教育相談担当教諭4名と学内教員2名及び非常勤相談員の出席のもと、今年度の状況報告と現状確認、来年度の事業予定や体制等について協議しました。附属学校関連の教育相談についてご意見・ご要望がありましたら谷口（ataniguchiアットマークyamanashi.ac.jp：アットマークを@に変えてご利用ください）までお知らせくださいませ。

■ 前期教育ボランティアガイダンスのご案内

本センターでは、事業支援プロジェクト教員志望大学生による支援事業として、教育ボランティア活動を実施しています。この事業にかかわる学生を対象にした、平成24年度前期の教育ボランティアガイダンスを下記のとおり開催いたします。

受入先の教育委員会、各学校・機関の担当者が活動内容等の説明を行います。今回のガイダンスも教育ボランティア学生運営委員会が運営を担当いたします。

教育ボランティア活動へ参加希望の学生の皆さんは必ず出席してください。

日時：平成24年4月18日（水） 受付 14：40～14：55
ガイダンス 15：00～17：00

場所：本学M号館 M-11・M-12教室（1階）

形式：受入先を小グループ編成し、学生が希望するグループの説明を聞きに行くブース形式

■ 「教育相談室」及び相談室の備品をどうぞご利用ください

教育相談室（Y-304）をどうぞご利用ください。ご利用に際しましては、事前に教育実践総合センター事務室（J号館4F）にて空き状況を確認の上、ご予約ください。鍵はセンター事務室にあります。利用された場合には、相談室内に置かれた使用簿及び報告書の記載をお願いします。

教育相談室の心理検査やソーシャルスキルを高める児童・生徒用のゲームなど備品も貸し出ししております。借りる際には必ず使用ノートにご記入をお願いします。